

亀田総合病院 舟越亮寛 薬剤管理部長

# 「バイオ後続品 国内生産を」

日本バイオシミラー協議会 講演会で言及

## 国産品 ほぼない状況



亀田総合病院（千葉県

鴨川市）薬剤管理部長の舟

越亮寛部長は日本バイオ

シミラー協議会がこのほ

ど開催した講演会で「限

界はあると思うが、バイ

オ医薬品の後発薬に

舟越部長は、医薬品の

供給不安が続いている問

題に触れ、「国策としても

BSの国内生産を促進し

ていこうという話になっ

ているが、今上市されて

いるBSで、国内で生産

たるバイオ されている製品はほとん  
シミラー どのない」と強調した。

（BS）を国 第一三共が2018年

国内生産でし に上市し、外資系企業で

っかりと国 ある米アムジェンが生産

民に供給し を担っている抗がん剤の

ていただき BS「トラスツズマブB

たいという S（先発品名・ハーセプ

のが現場か チン）について、同製品

らの願ひ」 が今年1月に販売中止を

と訴えた。 発表したことを一例とし

て取り上げ、「現場でジェ

ネリック医薬品（後発薬）

と同じようなことが起き

ている」と説明。そのう

えで、私見としながらも

「国内生産を目指してい

ただきたい」と述べた。